

復活！アブラゼミ・第4回

次の英文は、落馬事故で脊髄を損傷し、首から下の感覚がなくなり、さらに人工呼吸装置なしでは呼吸が困難な体となったクリストファー・リーブ（映画『スーパーマン』の主演俳優）の公開インタビューについてのものである。英文を読んで、設問に答えよ。

¶ 1

“In face of initial despair”, Mr. Reeve’s wife, Dana, told him, “You are still you,” and (A)with her support and the support of family and friends, doctors and total strangers, Christopher Reeve became a powerful advocate for people with *disabilities and he has increased financial support for medical research, said Donald L. Scott, librarian of Congress, as he introduced Reeve.

¶ 2

*Mr. Anderson asked Mr. Reeve why he became an actor. The answer was simple, but deep: acting was necessary. “I had to be an actor,” Mr. Reeve said, “because (1)theater is love of language and ideas, and it’s also a place where you can freely express your feelings. This was very important for me growing up. It was a free place to discover what I had inside.”

¶ 3

Mr. Reeve (2)considers himself very lucky because he has been able to continue his career after the accident. He recently played the main part in the remake of the Hitchcock film classic “*Rear Window,” as a man in a wheelchair. (B)Mr. Anderson described how, for one scene, Mr. Reeve insisted that his tube, which he needs for breathing, be cut in order that he could realistically try to breathe.

¶ 4

Since his accident, Mr. Reeve directed his first film, “*In the Gloaming,” which was nominated for five *Emmys. He is currently preparing for a romantic film, which he will direct in New York City.

¶ 5

(C)Mr. Reeve leads a foundation, which funds research for *spinal-cord injury paralysis and problems of the brain and central nervous system. He says he feels very lucky because medical research is about to find a cure for spinal injuries. His health has also been improving, **(3)** he can move his *diaphragm and breathe for periods of time without using his tube, and he has feeling in the lower part of his spine. (D)He is also inspired by the hundreds of thousands of letters he has received from people all over the world.

¶ 6

While people always think of Superman when they see Mr. Reeve, (4) his own heroes are very different. They are the people he has met in the hospital. (E)They are “people who have had to endure terrible tragedies in their lives, and who don’t have anything that they need to overcome them. Yet they fight every day for the best quality of life they can get,” he explained. “They aren’t superheroes, they can’t walk through walls like Superman. In fact, they’ve got walls all around them, yet they accept, and they go forward to meet incredible challenges. These people are my heroes.”

注)

disabilities = 障害

Mr. Anderson = アンダーソン氏（インタビュアーの名前）

Rear Window = 『裏窓』（アルフレッド・ヒッチコック監督が監督した映画の題名）

In the Gloaming = 『たそがれ』（クリストファー・リーブが監督したテレビ映画の題名）

Emmys = エミー賞（アメリカのテレビ優秀番組・演技賞） *spinal-cord = 脊髄の

diaphragm = 横隔膜

質問・難しかった問題

全訳する子の為の【重要語句・重要表現】

1

- * in face of ~で「～に直面して、～にもかかわらず」
- * initial は「初めの」。名前の最初のアルファベットを「イニシャル」と言うのと同じ。
- * despair は「絶望」。
- * stranger で「見知らぬ人」。
- * advocate は「支持者、代弁者」。
- * financial は形容詞で「財政上の～」。名詞は finance (ファイナンス) で「財政、会計」。
- * medical は形容詞で「医学の、医療の」。名詞は medicine で「医学、薬」。medicine には「医学」とか「医術」の意味があることを覚えておこう。
- * librarian で「図書館司書」。当然、library から派生した語。
- * Congress は「(米国・中南米諸国の)国会」。日本の国会は Diet で「減量」と同じ綴りです。

2

- * acting で「(役者として) 演じること、演技」
- * theater は「演劇、劇場」
- * grow up で「大人になる」

3

- * career は「仕事、職業、経歴」。日本語のキャリアは「職歴、経歴、履歴」の意味だけに用いられる。
- ・ main part で「主役」
- ・ remake で「(特に映画の) 改作版」。リメイクは日本語化している。
- ・ wheelchair は「車椅子」
- ・ describe A で「Aを説明する」
- ・ tube は「管」。チューブも日本語化しているね。
- ・ breathing で「呼吸」。動詞 breathe の動名詞形。
- ・ in order that ~で「～する目的で、～しようとして」。in order to や so as to に書き換え可能。
- ・ realistically は副詞で「本当らしく」。形容詞は2つあって real は「本当の」、realistic は「現実的な」。名詞は reality。

4

- ・ direct A で「Aを監督する」。名詞は「監督」でディレクター(director)。
- ・ nominate A で「Aを推薦する、指名する、ノミネートする」。
- ・ currently は副詞で「現在のところ」。

5

- ・ lead A で「Aの代表〔議長〕を務める」。日本語の「リードする」に当たり、先に立って率いたり、導いたり、指揮したりすること。
- ・ foundation は「財団、基金」。
- ・ fund A で「Aに資金を提供する」。
- ・ central nervous system で「中枢神経系」。
- ・ be about to ~で「～しようとしている」。
- ・ cure で「治療法」。
- ・ inspire A で「Aを元気づける」。

6

- ・ endure A で「Aに耐える」。
- ・ terrible は「ひどい」。
- ・ tragedy は「悲劇」。comedy は「喜劇」。
- ・ overcome A で「Aに打ち勝つ」。
- ・ incredible は「信じられない」。

2年 組 番 氏名

設問1 Christopher Reeve にとって下線部(1)はどのような場所であったか。下の空欄に適切な日本語を記入し、文を完成せよ。

言葉やささまざまな考えを愛するものであり、() できる場所

設問2 なぜ Reeve は下線部(2)のように感じたのか。その理由を日本語で答えよ。

問3 空欄 (3) に入れるのに最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア so as イ so that
ウ such as エ in order that

問4 下線部(4)についての記述としてあてはまらないものを、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えよ。

- ア Reeve met them when he was in the hospital.
イ They are always avoiding the challenges they face.
ウ They have suffered from certain disasters.
エ Though they have some problems, they have a positive attitude.

問5 本文の内容と一致するものを、次のア～カのうちから2つ選び、記号で答えよ。ただし、解答の順序は問わない。

- ア Reeve is playing an important part in helping disabled people and raising money for medical research.
イ Every time Reeve was interviewed, he gave different reasons for his becoming an actor.
ウ Reeve cut his tube by himself in order to breathe realistically.
エ Reeve had to direct a lot of movies before one of them was nominated for Emmys.
オ Reeve is interested in making action movies, not romantic ones, because he was an actor in action movies.
カ A lot of letters that came from every part of the world encouraged Reeve greatly.

設問6 下線部(A)～(F)を和訳しなさい。

(A)

(B)

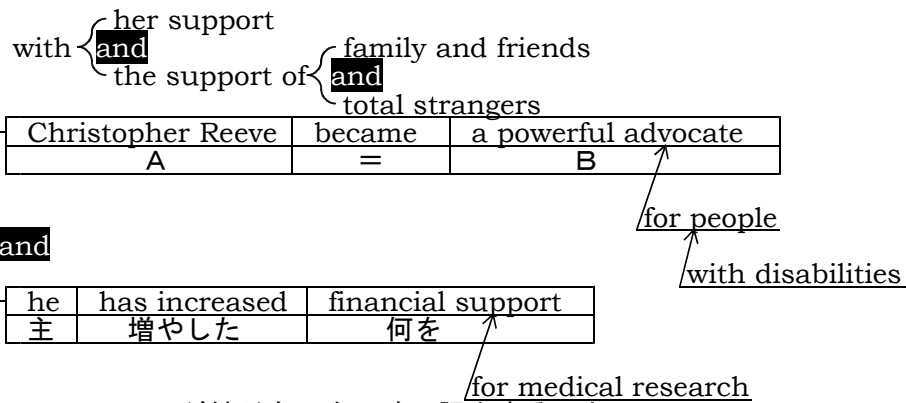
(C)

(D)

(E)

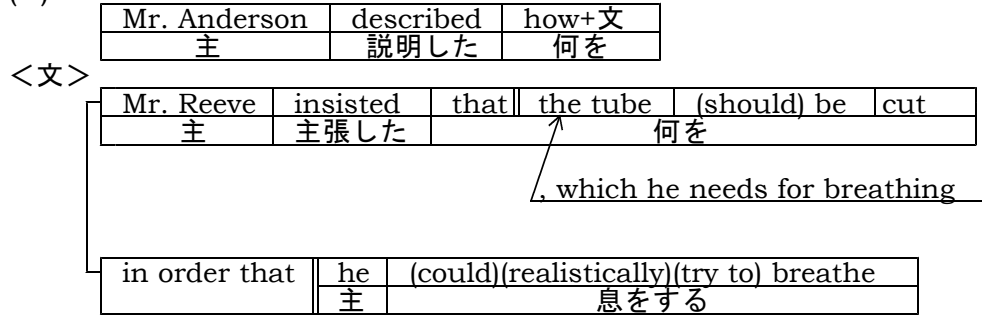
「復活！アブラゼミ・第4回」見取図と訳出上の留意点

(A)



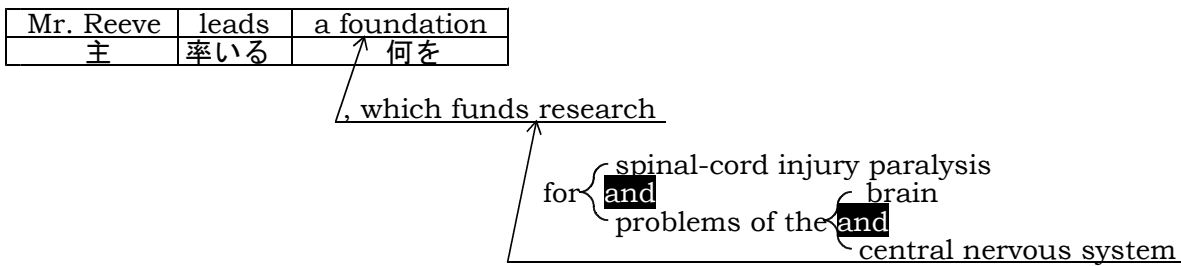
- * 3つ and が結ぶものを正確に訳出すること。
- * the support of family and friend の A of B は「家族や友人が（彼を）支えること」だから「主格の of」。
- 和訳の際には「家族や友人の支えがあって」「家族や友人によって支えられて」が良い。
- * 3つの「前置詞＋名詞」は全て形容詞用法だから、飾りから先に訳出すること。

(B)



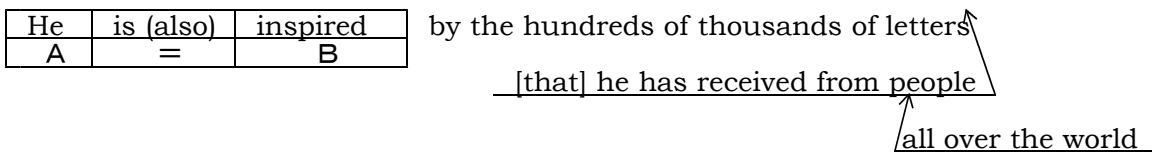
- * describe は「①言葉で表現する・描写する」、「②について説明する・述べる」の2つ。ここでは②。
- * 「how S + V」で「どの程SがVするかと言うこと」の意味。
- * for one scene や which he needs for breathing は挿入。one scene はまさに「映画のワン・シーン」。
- * , which he ~ の原型は「he needs the tube for breathing.」。この, which は非制限用法というよりも、挿入的な説明だと考えられる。だから、and, but, because でつないで先行詞を主語にして訳さなくても良い。
- * be cut の直前に「当たり前だの should」が省略されているのに注意。
- * in order that+文で「～するために」「～できるように」。

(C)



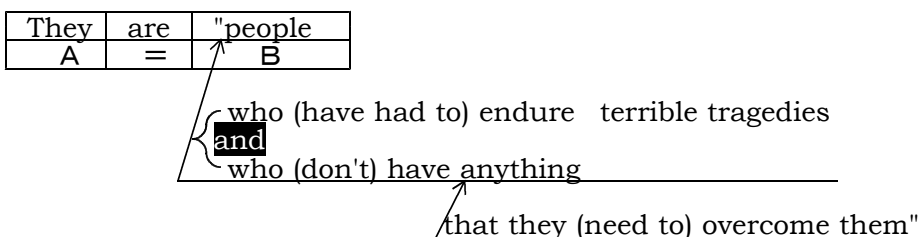
- * lead a foundation で「財団を率いる＝財団の代表を務める」となる。
- * , which は非制限用法だから、「リーブはある財団の代表を務めている」で文を終わらせ、「そして、その財団は～」と続ける。
- * research on/in A で「Aを調査する」。research for A の表現は滅多にない。
- * and が結ぶものを正確に訳出すること。

(D)



- * inspire は「①(靈感・思想を)吹き込む」、「②元気づける・励ます」、「③創作意欲をかき立てる」等の意味があるが、ここでは②。ちゃんと2つ目の also も訳出すること。

(E)



- * and が結ぶものを正確に訳出すること。
- * have had to は have to ~ の現在完了形。現在完了は日本語にはなく、ともかく過去形で訳出すると上手く行く。だから「～しなければならなかった」とやる。
- * 先行詞が -thing の場合は、関係代名詞は that となる。not + any で no。だから have nothing と同じ。
- * need to ~ は助動詞。
- * overcome them の them は tragedies(悲劇)を指しているのが分かるか。訳出するときは「それら」が良い。

「復活！アブラゼミ・第4回」解答・解説

- 設問1 (自由に自分の感情を表現) できる場所。
設問2 事故の後も自分の仕事を続けることができているから。
設問3 イ
設問4 イ
設問5 ア、カ(順不同)
設問6 全訳例参照

【設問解説】

問1

下線部の直後に is love of language and ideas とあり、これが問題文の空欄の前にあらかじめ与えられている「言葉やさまざまな考えを愛するものであり」の部分に当たるのが分かる。彼にとって theater はもう1つの意味があるのだと思いつきながら先を読むと、第3文の後半に「2つ目の also」が出てくる。さらに a place where ~ が「~する場所」という意味だから、「自由に自分の感情を表現(できる場所)」とやれば良いと分かる。内容説明問題は和訳の問題であることを忘れないように。空所補充の形式を取っているが、彼にとって theater がどういう場所かを述べている2つの箇所を和訳ように求められているわけだ。そのためには「2つ目の also、another、too」に注目しなければならない。

問2

内容説明問題には「①それは何か具体的に説明せよ」と「②それはなぜか説明せよ」の2種類があった。この設問は②。「主張、なぜなら+理由」なのか「理由、従って+主張」なのかを適切に判断するには英語のロジックを考える。「なぜなら」は because、since、for、because of、「従って」は so、therefore、thus、accordingly、consequently、as a result。それが隠れてしまっている場合もあるが、この設問は下線部直後に because があるので、その後ろを和訳すれば良い。

問3

空所直前に「彼の健康状態も、よくなってきている」とあり、空所直後は「彼は横隔膜を動かし、しばらくの間、管を使わなくても呼吸でき」とある。よって、空所には「その結果」の意味を持つような語(句)が入ると考える。

■彼らはもっと高く登った。その結果、景色がいつそうよく見えた。次に注意をすべき点は空所直前のコンマだ。

They climbed higher, so that they got a better view.

■彼らは景色がいつそうよく見えるようにもっと高く登った。

They climbed higher so that they could get a better view.

この様に、so that の直前にコンマがあると、文がそこで区切られて、「その結果」の意味になる。一方 so that の前にコンマがなければ「何するために」の so that S + can V、so that S + may V になる。

つまり、so that の直前にコンマがあれば so that は so と同じ「その結果」の意味に成る。

ア so as + 文なんて表現はない。so as to ~ で「~するために」の意味。

ウ such as + 文なんて表現もない。A such as B なら「BのようなA」の意味。

エ in order that + 文 は「~するために」

問4

第6段落の第1文でまず「彼〔リーブ〕自身のヒーローはまったく別である」と抽象的に述べておいて、次に第2文以下でそれが具体化される論理構造。だから、この先でヒーローが具体化され記述を読まないといけないと分かる。すると、そのヒーローとは、リーブが病院で目にした患者のことであり、その患者たちが人生の悲劇に耐え、日々戦い、困難に立ち向かう様子が書かれている。したがって、選択肢の中で、第6パラグラフで患者についての描写に矛盾するのはイの「彼らは、直面する困難をいつも避けている」だと分かる。

ア「リーブは、病院にいるとき、彼らと出会った。」

第6パラグラフ第2文に「それは彼が病院で出会った人々のことだ。」とあり、本文の記述にあてはまる。

ウ「彼らは、ある不幸に苦しんできた。」

第6パラグラフ第3文に「彼らは、人生における大変な悲劇に耐えなければならなかった人々である。」とあり、本文の記述にあてはまる。

エ「彼らはいくつかの問題を抱えているが、前向きな態度である。」

問5

まずはマーカーを選択肢から抽出する。名詞はウソを吐かない。適当な名詞がない場合には時間や場所の副詞をマーカーにする。それさえなければ動詞や形容詞を検討する。大体の内容一致問題はアが第1段落、イが第2段落、ウが第3段落に対応している。だから、先ず段落の数を教え、次に選択肢の数を教えてみる。段落数は7つ、選択肢は6つだから、どこかの段落1つが選択肢の内容の対象外になっていることが分かる。頭ってこう使うんだよ！

ア Reeve is playing an important part in helping disabled people and raising money for medical research.

「リーブは障害を持つ人々を助けるのと、医学研究のための資金を集めるのに重要な役割を果たしている」

マーカーが第1段落最終文でヒットする。マーカーを含む全文を読むと「クリストファー・リーブは、障害を持つ人々の力強い支持者になり、医学研究への財政援助を増やしてくれている」とあり、選択肢の記述を一致するのでアが正解だと分かる。

イ Every time Reeve was interviewed, he gave different reasons for his becoming an actor.

「リーブはインタビューされるたびに、俳優になったことについて異なった理由を述べた」

everytime Reeve was interviewed が長いマーカーだと思っただけでいい。マーカーは先ずは名詞、次に時や場所の副詞だったね。この長いマーカーが時の副詞。ま、ここではヒットしないけれどね。becoming an actor のマーカーが第2段落の第1文でヒットする。「演じる必要があったこと」がかれが俳優になった理由だと分かる。さらに読むと第4文に「これは、私が大人になっていく上でとても重要だった」とはあるので、聞かれる度に別の理由を述べたとは思えないので、イはダメ。

ウ Reeve cut his tube by himself in order to breathe realistically.

「リーブは、本当らしく呼吸するために、自分の(呼吸のための)管を自分で切断した」

マーカーが第3段落最終文でヒットする。マーカーを含む全文を読むと「呼吸のために必要な管を、息をするのに真に迫った演技ができるように切断してほしいと強く要求した」とあり、一見すると正解に思える。でも、by himself (自分で切断する)とは書いてはいない。他の部分は本文に一致していても、一カ所矛盾するところがあればその選択肢は不正解！

エ Reeve had to direct a lot of movies before one of them was nominated for Emmys.

「リーブは、自分の映画の一つがエミー賞にノミネートされる前にたくさんの映画を監督しなければならなかった」

マーカーが第4段落第1文でヒットする。マーカーを含む全文を読むと「リーブが初めて監督した映画『たそがれ』はエミー賞5部門にノミネートされた」とある。『たそがれ』は彼が最初に監督した作品なのだから、エミー賞にノミネートされる前に監督をしたはずはないので、エもダメ。

オ Reeve is interested in making **action movies**, not **romantic ones**, because he was an actor in action movies.
「リーブはアクション映画俳優だったので、アクション映画の製作には興味はあるが、恋愛映画については興味がない」
マーカがまた第4段落の第2文でヒットする。romantic movie も romantic film も同じだね。マーカを含む全文を読むと、「彼は現在、恋愛映画の製作の準備をしている」ので「恋愛映画に興味はない」に矛盾するのでオもダメ。

カ A lot of **letters** that came from every part of the world encouraged Reeve greatly.
「世界各地からきたたくさんの手紙は、リーブを大いに励ました。」
マーカが第5段落の最終文にヒットする。そこには「彼は世界中の人々から受け取った何百何千通もの手紙によっても元気づけられている」とあり、本文の内容と一致するので正解。

「復活！アブラゼミ・第4回」全訳例

¶ 1
「(事故後) 当初の絶望感に直面しながらも、リーブの妻ダナは『あなたは以前と同じあなたなのよ』と彼に言い、そして、(A)妻、家族、友人、医師、そして全く見知らぬ人たちの支えがあって、クリストファー・リーブは障害を持つ人々の力強い支持者になり、医学の研究への財政援助を増やしている」と国会図書館員のドナルド・L・スコットがリーブを紹介しながら言った。

¶ 2
アンダーソンはリーブに、なぜ俳優になったのか尋ねた。その答えは単純ではあったが深いものであった。演じることが必要であったと。「私は俳優にならなければならなかった」とリーブは言った。「なぜなら演劇は言葉やさまざまな考えを愛するものであり、そしてまた自分の感情を自由に表現できる場でもあるからだ。これは自分が成長していくうえでとても大切であった。それは自分の内面にあるものを発見する自由な場であった」と。

¶ 3
事故の後でも仕事を続けることができているので、自分はとても幸せだとリーブは思っている。彼は最近ヒッチコック映画の名作「裏窓」のリメイク版に車椅子の男性という役柄で主演を演じた。(B)アンダーソンは、ある(映画の)場面で、リーブが呼吸のために必要な管を、息をするのに真に迫った演技ができるよう切断してほしいと強く要求した様子を説明した。

¶ 4
事故以来、リーブが初めて監督した映画『たそがれ』はエミー賞5部門にノミネートされた。彼は、現在恋愛映画の製作を準備しているが、ニューヨークでその撮影を行うつもりである。

¶ 5
(C)リーブはある財団の代表を務めている。そして、その財団は脊髄損傷による麻痺、脳や中枢神経系の問題に対する調査に資金を提供している。彼は医学の研究によって、脊髄の損傷への治療法が見つかるようとしているので、とても幸運に感じていると言う。彼の健康状態もよくなってきており、その結果横隔膜を動かし、しばらくの間であれば管を使わなくても呼吸できるほどになっている。さらに、彼の脊髄の基底部には感覚が出てきた。(D)彼は世界中の人々から受け取った何百何千通もの手紙によっても元気づけられている。

¶ 6
人々がリーブを見るといつもスーパーマンを思い浮かべるが、リーブ自身のヒーローはまったく別である。それは彼が病院で出会った人々のことである。(E)彼らは「人生の中での大変な悲劇に耐えなければならなかっただけでなく、それらを克服するのに必要なものをなにも持っていない人々である。しかし、彼らは自分が手に入れることの出来る人生の最も素晴らしい状態を求めて、毎日戦っている。」と彼は説明した。「彼らはスーパーヒーローではないし、スーパーマンのように壁を突き抜けることはできない。実際、彼らは壁に囲まれているが、彼らはそれを受け入れており、信じられないほどの困難に立ち向かうために前進している。この人たちこそ、私のヒーローである」と。

【ロジック】

これは、著者が何か主張を展開している「論説文」ではなく、かといって主人公の心情が劇的に変化する「物語文」でもない。強いて言うのなら、リーブについてダラダラと解説している雑誌か新聞の「記事」の様なモノだ。それならテーマもなければ変化もないかということそうでもない。第1段落は全体のまとめ的な段落。第2段落のテーマは「俳優になった理由」について。第3段落は「仕事ができる幸せ」について。第4段落は「エミー賞」のこと。第5段落は「財団」のこと。第6段落は「本当のヒーロー」がテーマだと分かる。段落の最初の文からそのテーマが推察できることに注目したい。

「ダラダラ記事」とは、「テーマはあるが、それに対する著者の意見や主張はない」と覚えておこう。